

✈ 個人情報を安心安全に輸送

個人情報輸送 (プライバシーガード、 マイナンバーガード)

個人情報を独自の輸送機材と
万全なセキュリティ体制でお届けするサービスです。



サービスの特徴

01

一般貨物との 分離輸送

専用車両（もしくは車内での分離）、
専用の仕分場所で作業を実施していま
す。



02

専用機材での 輸送で安心

集配用の「セキュリティBOX」等を使
用し、一般貨物との分離を行います。



03

マイナンバーカードの 輸送もお任せ

特定個人情報を含む個人番号カードも
安全に輸送します。



サービスのメリット

◆ 日本全国輸送可能

輸送中は、「ダブルチェックシステム (IT+人)」による
万全なセキュリティ体制のもと、お取り扱いいたします。

◆ 有資格者の取り扱いで安心

ドライバー及び各作業担当者に対し「取扱資格者制度」を
設け取扱者を限定しています。

独自の輸送機材でお届けします。

サービス概要

個人情報輸送の主な機能

01 「ITによる管理」と「人による管理」のダブルチェックシステム



貨物が通過する各ポイントで専用チェック表を使用し、貨物1個ごとの存在チェックを確実に実行します。

02 集荷から配達までの確実な授受確認

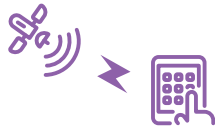


受託・委託確認リスト、専用チェック表を活用し、明確な授受と各通過ポイントで貨物の存在確認を実施しています。

オプションサービス

様々なオプションサービスをご用意しています。

01 スペース・トラッキング・システム



GPSによる貨物位置管理システムです。

02 セキュリティトランクサービス



機密データ入り電子媒体や機密書類等を専用のトランクケースで輸送するサービスです。

03 請求書取り纏め&自動送付サービス



全国の支店や営業所でご利用頂いた運賃を、本社などに一括でご請求するサービスです。

04 専用の輸送資材



ビジネスプレミアムバックIIをご用意しております。機密性・耐久性に優れた輸送バックです。

導入事例

◆ ご利用例

製造業	保険会社様窓口（全国）宛の顧客データ輸送
金融業、保険業	個人情報を含む保険加入依頼書の輸送
製造業	臨床試験データの輸送

◆ 取扱い実績（年間）

金融業、保険業	1,000社以上	情報通信業	900社以上	サービス業	600社以上
---------	----------	-------	--------	-------	--------

費用

3,390円（税抜）／輸送 ～

サービス内容により異なります。
詳しくはお見積り・ご相談ください。

お見積り・お問い合わせ先

◆ Webからのお問い合わせ



詳細は当社WEBサイトをご覧ください。

日本通運 個人情報輸送



<https://www.nittsu.co.jp/sora/security/service/privacy/>

◆ お電話でのお問い合わせ

📞 **0120-97-2259** 日本通運株式会社 国内航空貨物輸送 コールセンター

平日8時～18時 / 土日祝日9時～18時

プライバシー・セキュリティ保険

プライバシーガードにて輸送されるお客様に運送保険「プライバシー・セキュリティ保険」をご用意しております。この保険は、偶然の事由（盗難、紛失等）による事故が発生したことにより、荷送人や荷受人となるお客様の信頼が失われた、または失われる恐れがある場合にお客様の信頼回復、信頼失墜防止を目的とする広告費用やデータ再作成の為の費用を担保する運送保険となっております。

◆ ご契約の方法

事前に弊社との「運送契約書」の締結と、「運送保険契約申込依頼書」での申込みが必要となります。

◆ 補償内容

1. データ・プログラム等の再作成費用
2. 謝罪広告のための費用
3. 信頼回復広告のための費用
4. 事故の状況説明を目的とする広告費用
5. 平常業務再開を通知するための費用
6. 事故に関する情報開示費用
(記者会見等に要する会場設営費用)
7. 顧客情報・個人情報漏洩謝罪金/機密情報漏洩謝罪金
8. 謝罪に係る諸経費(交通費、通信費に限ります。)

◆ 一輸送に係る「てん補限度額」と保険料

プラン	一事故てん補限度額	一輸送保険料
A	200万円	200円
B	500万円	400円
C	1,000万円	600円
D	2,000万円	1,000円
E	3,000万円	1,300円
F	4,000万円	1,500円
G	5,000万円	1,700円

◆ 保険金がお支払いできない主な損害

1. 戦争、ストライキ、暴動、地震、噴火、津波、原子力損害等
2. 契約者、被保険者、使用人の故意・重大な過失等
3. 貨物の自然の消耗、性質、欠陥によって生じた損害
4. 荷造りの不完全
5. 運送の遅延
6. 保険証券記載の貨物への損害に付随・関連して発生した対象貨物以外の機器（読取装置）などのシステム阻害の復旧にかかわる損害
7. 輸送中の事故が明らかでない場合の貨物自体に発生した損害
8. 貨物の梱包・外装に生じた損害 など

詳細は適用約款に従います。